



a.

南桂子展 ノスタルジア

2014.4.26 sat - 6.1 sun

開館時間: 11:00-17:00(土日祝10:00-17:00 最終入館16:30)

入館料: 大人 600円 大学・高校生 400円 中学生以下無料

休館日: 月曜日(5/5は開館)

※休館日、開館時間等は都合により変更する場合がございます。

いつかどこかで見たような、なつかしくて不思議な風景——。

銅版画家、南桂子(1911-2004)の展覧会です。

女学校時代から絵画や詩作をたしなみ、溢れる創造力を油彩、短歌、詩、童話の世界に向けた南は、浜口陽三と出会ったことをきっかけに、本格的に銅版画家として歩みはじめました。1954年、43歳の時にパリに渡り、沢山の作品を生み出しました。

お城、樹、鳥、少女。繰り返し登場する童話のようなモチーフは淡々として静かな佇まいですが、作品のひとつひとつに憧れや、喜びや、せつなさなどが表現されています。近年、世代やジャンルを超えて多くの方の支持を得ているのは、そこに包み込まれてしまうような“心地よさ”があるからなのかもしれません。

本展では3月に筑摩書房より出版される『船の旅 詩と童話と銅版画 南桂子の世界』に掲載された作品を中心に展示します。銅版画約50点をはじめ、初公開のペン画を含む小作品、スケッチブックに残されたユニークなドローイングの数々も紹介します。洗練された銅版画と共に、創造の源泉にある南桂子の豊かな感性を発見してください。

ミュゼ NEWS!!

南桂子の新たな作品集が出版されます。

『船の旅 詩と童話と銅版画 南桂子の世界』

筑摩書房より、3月20日出版予定。

詳しくは3月頃HPにてお知らせ致します。

ミュゼ 浜口陽三・ヤマサコレクション

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-35-7

Tel 03-3665-0251 Fax 03-3665-0257 Mail musee@yamasa.com HP <http://www.yamasa.com/musee/>

アクセス: 東京メトロ半蔵門線 [水天宮前] 3番出口そば / 東京メトロ日比谷線 [人形町] A2 出口徒歩 8分

首都高速箱崎 I.C [浜町出口] または [清洲橋出口] 東京シティエターミナル駐車場前



b.



c.



d.



e.



f.



g.

関連イベント

①ワークショップ

「石を彫ってつくるおとぎの国のスタンプ」

昨年ご好評いただいたイベントです。

石のハンコで、南桂子の銅版画に出てくるような、小鳥やお城を彫って、たったひとつのスタンプをつくりましょう。子供でも彫れる、やわらかい篆刻用の印材を使います。多田先生に南桂子のモチーフを基に、デザインを考えていただきます。

講師：多田文昌（美術家）

日時：5月12日（月） ※休館日のため参加者のみご入館いただけます。

第一回10:00～12:00 第二回13:00～15:00

定員：各回15名 対象：子供（4歳以上）から大人まで

参加費：入館料＋石代700円

②ワークショップ

「初夏につけたい刺繍のブローチ」

南桂子の銅版画の一部分をモチーフにして刺繍をしたブローチを作ります。2時間ほどで完成できる、初心者歓迎のやさしい刺繍の教室です。

講師：浅賀菜緒子（刺繍作家 Maison de Pontomarie）

日時：5月24日（土）

第一回10:00～12:00 第二回13:30～15:30

定員：各回10名 対象：大人（中学生以上）

参加費：入館料＋材料費1200円

①②イベント申込み方法：

4/10（木）11:00より電話にて申込受付（先着順）

※内容は変更する場合がございます。詳しくはチラシ、HPにてお知らせいたします。

作品一覧

- a.湖畔 1976年 エッチング、サンドペーパー
- b.海の塔 1957年 エッチング、サンドペーパー
- c.少女と木 1965年 エッチング、サンドペーパー
- d.無題 1956年頃 水彩
- e.無題（未完成） 1956年頃 ペン
- f.無題 1956年頃 鉛筆、ペン
- g.無題 1957年頃 ペン（版画の下絵）

プレスリリースご担当者様へ

ぜひ展覧会にお越し下さい。あわせてご取材いただけますと幸いです。画像ご希望の際は、画像のアルファベットをお申し付けください。お問い合わせは広報担当の新田までよろしくお願い致します。